

2016年度 第5回OP協会理事会議事録

日本 OP 第 5-16-15 号

日時 : 平成 28 年 9 月 24 日 (土) 10:30~17:00

場所 : フォーシーズ会議室

参加者 : 占部副会長、矢野副会長、田中理事長、青野理事、中村理事、花田理事、服部理事、
高山理事、岡田理事、須河内理事、松尾理事、檜皮監事、秋山監事、(順不同)

欠席者 : 荒川理事、山田理事、西村理事

議事録作成 : 中村理事、確認者 : 服部理事 (東日本)、松尾理事 (西日本)

【挨拶】

議事に先立ち、田中理事長から開会挨拶のあと、今回で 8 年間勤めていただいた理事会の最後の参会となる挨拶があり理事全員でねぎらいの拍手があった。その後上記議事録作成者と確認者を決定し、田中理事長を議長として審議を実施した。

審議事項

議題 1 各委員会より

a) 計測委員会

来年度は計測ルール変更に伴う講習を開催する予定。

スパーの計測証明書 NO.の刻印が 1 年で見えなくなったとの指摘が数件あったため
荒川理事よりフィードバックをしてもらう。

b) 強化・海外派遣委員会

1) 2016 年度事業報告(案)の説明

①ナショナルチーム最終選考会実施・・・2016.1.8-11 浜名湖

②ナショナルチーム合宿・・・2016.4.29-5.1 和歌山

③海外派遣大会の結果報告

・世界選手権大会・・・2016.6.25-7.4 ポルトガル 白石潤一郎コーチ

・アジア・オセアニア選手権大会・・・2016.5.28-6.5 スリランカ

・ヨーロッパ選手権大会・・・2016.7.15-22 イタリア

・北米選手権大会・・・2016.7.10-18 アンティグア

2) 2017 年度事業計画(案)の説明

①ナショナルチーム最終選考会・・・2017.3. 18-20 を含む 4 日間

卒業式等の学校行事にできるだけ配慮して開催するのが望ましく現在日程の調整中。

なお火曜日はハーバー定休日であるが、前回も実施した経緯もあるため、JODA から
定休日利用の要望書を提出する。

大会では NoR で参加人数が確定の大会のみ各大会への内定手続きを行う

・世界選手権・・・2017.7.11-21 タイ/パタヤ

・アジア・オセアニア選手権大会・・・2017.9.29-10.7 香港

・ヨーロッパ選手権大会・・・2017.7.30-8.6 ブルガリア/ブルガス

・北米選手権大会・・・2017.6.25-7.2 カナダ/トロント

日程の関係から JODA がエントリーが必要なものについては、例年通り事前建て替えをしておく

- ②ナショナルチーム合宿・・・2017.5 初旬 和歌山（日程は他のイベントを考慮して決定する）
合宿費用については JODA からの補助を再度検討する（選手負担の変更を検討）。
世界選手権チームのコーチ（と合宿コーチ）の選定は従来通り JODA が選定開始する。

3) ワールドチームへの費用補助について

チームへの JODA からの補助金は 30 万円とし、この中からコーチの旅費を負担。
コーチのエントリーフィーについては別途チームから JODA へ実費精算とする。
コーチへの謝金が必要な場合は別途検討する。

c) 普及・育成委員会

2016 年度と同様 2017 年度も HP を継続作成していく。

d) レース委員会

1) 2017 年第 49 回全日本選手権大会の開催地について 2017.11.2-5

- ・夢の島ヨットクラブと光セーリングクラブ(レーザー全日本開催予定のため 2017.11.23-26 希望) から応募があった。

中 3 生の受験、期末テストの日程を考慮すると日程は公募通りとしたいため

夢の島ヨットクラブ(東京都立若洲海浜公園ヨット訓練所)にて開催されることが承認された。

- ・その次の 2018 年度は第 50 回の記念大会となるため江の島にて開催する方向で調整している。

2) 2016 年度事業報告(案)の説明

①JODA 主催(共催)実施レース

第 47 回全日本選手権大会・・・2015.11.20-23 江の島ヨットハーバー

第 39 回西日本選手権大会・・・2016.8.19-21 佐賀県ヨットハーバー

第 34 回東日本選手権大会・・・2016.8.26-28 葉山新港

②第 48 回全日本選手権大会枠付与協賛金

東日本水域で 15 大会 30 枠、西日本水域で 10 大会 20 枠、合計 50 枠 25 万円の収入。

③標準文書の整備

2016 年度 NT 最終選考会から標準ペナルティを導入した。

第 48 回全日本選手権大会から予選決勝シリーズの導入を実施。

3) 2017 年度事業計画(案)の説明

①JODA 主催(共催)レース

第 34 回全日本チームレース選手権大会・・・2016.10.8-10 広島/観音マリーナ

第 48 回全日本選手権大会・・・2016.11.3-6 福岡市ヨットハーバー

2017 年度 NT 最終選考会・・・2017.3.18-20 を含む 4 日間 江の島ヨットハーバー

第 35 回東日本選手権大会・・・2017.8.18-20(予定) 葉山新港(予定)

第 40 回西日本選手権大会・・・2017.8.18-20(予定) 佐賀県ヨットハーバー

第 33 回全日本チームレース選手権大会・・・2017.9 広島/観音マリーナ

②第 49 回全日本選手権大会枠付与協賛金

全日本大会枠申請のある地方大会に 1 枠 5,000 円の協賛金を条件に最大 2 枠付与する。

③2018 年 NT 最終選考会開催地の公募

2017 年 1 月末までに公示、3 月末締め切りで公募を行い、その後の理事会で決定する。

④直近の選考会および全日本の SI の変更点と RRS の変更を踏まえ標準文書を整備する。

4) 全日本大会の東西選手権繰上げ基準について

審議の結果従来通り振り分け・繰上げともに選手登録数の割合とする。

e) 総務委員会

1) 会計議案

収支中間報告書を確認した

東日本選手権での残金は本会計に算入

2) 事務局議案

・2016年度会員登録状況(9/22 現在)

クラブ数：37、選手会員：361名、オペスタ：147名、収入：1,686千円

・JSAF主催者保険2016年度継続加入完了：28,000円/年(延べ参加2,000名以下)

・JODA役員選挙公示・・・9/1発行済、10/1締切、10/11評議員に名簿発送締切

・総会について

場所：福岡市ヨットハーバー2階大会議室

日時：2016年11月5日 18:00

10/15までに評議員に開催案内、資料発送予定

・全日本関連

持ち回りカップへの昨年度受賞者の刻印済

出場選手への学校派遣依頼文書を作成、大会事務局からチーム代表者へ送付する

B&Gへの後援依頼文書作成→承認

JODA新人賞のトロフィーをJODAから手配をする

イヤブックの協賛企業へは発行と同時くらいにJODAから請求する。

トロフィーは大分傷んできているので50周年記念で新調することを検討する。

・2016年度事業報告および2017年度事業計画の確認を行った

議題2 2016全日本打ち合わせ

レスキュー体制について、レスキュー艇の性能、選手の帆走状況等を考慮し、事前に担当艇を決定し
コーチミーティングで話をする。

計測要員については荒川理事に確認する。

JSAFの環境キャンペーン対象大会として承認された。

Danishのステッカーはなくなり変わって今回はエニタイムフィットネスジムのステッカーを各艇に
貼付する。

議題3 50周年記念事業について

国見前副会長を迎えて現状の情報を共有した。

50周年記念事業実行委員会を専門委員会として発足させることが承認された。

実行委員会組織は占部会長、田中委員長、国見副委員長、青山副委員長(江の島)とすることが
承認された。

JODAの行事として全理事が参加するものとするが特に実行委員としては

荒川理事、高山理事、松尾理事が選任された。

具体的な実施内容については実行委員でこれから検討していく。

予定事業

①50周年記念式典

全日本選手権大会の期間中に開催するかは浅野会長の意向を確認したうえで決定する。

②50周年記念誌(冊子)の発行

30周年記念誌は歴代JODA大会(東・西・全日本・チームレース選手権)の成績が掲載されているのでそれ以降の成績を集めて掲載する。

目的

これをいい機会としてJSAFに対するJODAの認知度を上げ、強化についても連携が取れる体制を構築していきたい。

次回の総会で何をしていきたいかある程度発表ができるように対応する。

17年度、18年度予算に実行委員会の費用として10万円、積立金として50万円を計上する。

議題4

次回総会後の2017年度第2回理事会開催予定を平成28年12月3日とした。

以 上